

## (2) 重要無形民俗文化財

No.	名称	員数	概要	所在地	保護団体	指定年月日	最寄り駅・備考
1	鷲宮催馬楽神楽		1月1日、2月14日、4月10日、7月31日、10月10日、12月初旬日に鷲宮神社神楽殿で奉奏。関東の江戸神楽の源流とされ、催馬楽を神楽歌に取り入れる点が特徴的。	久喜市鷲宮	催馬楽神楽保存会	昭51・5・4	東武伊勢崎線鷲宮駅
2	秩父祭の屋台行事と神楽		12月3日、秩父神社例大祭で行われる行事。4基の屋台・2基の笠鉦の曳行と屋台ばやしの演奏、屋台上で上演される歌舞伎芝居、神楽殿で奉納される神楽等の行事。	秩父市	秩父祭保存委員会	昭54・2・3	秩父鉄道秩父駅、西武秩父線西武秩父駅
3	猪俣の百八燈		8月15日に行われる行事。6歳から18歳までの青少年が、堂前山の尾根に百八基の塚を築き、火を灯す。地元では、猪俣小兵六範綱の霊を慰めるものと伝えられている。	児玉郡美里町猪俣	猪俣百八燈保存会	昭62・1・8	J R八高線用土駅
4	川越氷川祭の山車行事		10月14・15日の川越氷川祭りの付け祭りとして行われる山車行事。慶安元年に川越城主の松平信綱が江戸の天下祭りをならって興したといわれる。	川越市	川越氷川祭の山車行事保存会	平17・2・21	J R川越線東武東上線川越駅、西武新宿線本川越駅
5	岩槻の古式土俵入り		子どもの健やかな成長を祈願し行われる、子ども達による様式的な土俵入り。笹久保の篠岡八幡大神社と釣上の神明社でそれぞれ秋に奉納される。	さいたま市岩槻区	釣上の子ども相撲土俵入り保存会、笹久保の古式子ども土俵入り保存会	平17・2・21	東武野田線岩槻駅
6	玉敷神社神楽		2月1日、5月5日、7月15日、12月1日に公開される、一社相伝の神楽。多くが様式的な舞であるが、一部に演劇的な江戸里神楽が含まれている。	加須市騎西	玉敷神社神楽保存会	平20・3・13	東武伊勢崎線加須駅
7	鴻巣の赤物製作技術		赤物と呼ばれる玩具を製作する技術。赤物とは、桐のおが屑と正麩糊を練った生地を型に入れて成形し、赤く塗った獅子や人形のことで、子どもの痘瘡除けとして広く流通したもの。	鴻巣市	鴻巣の赤物保存会	平23・3・9	J R高崎線鴻巣駅
8	秩父吉田の龍勢		棕神社の秋季例大祭に、龍勢と呼ばれる打ち上げ式の煙火を製造し、五穀豊穡や天下泰平等を祈願して奉納する行事。	秩父市下吉田	吉田龍勢保存会	平30・3・8	秩父鉄道皆野駅

## (3) 登録有形民俗文化財

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者(管理者)	登録年月日	最寄り駅・備考
1	狭山茶の生産用具	255点	入間市域から収集された狭山茶の栽培から加工に関する焙炉やこくり板、冷摺機などの用具群。高林謙三考案の高林式粗揉機を含む。	入間市二本木100	入間市(入間市博物館)	平19・3・7	西武池袋線入間市駅
2	行田の足袋製造用具及び製品	4971点	行田の足袋製造に係る用具類とその製品を収集した資料群。製造用具4762点、製品209点。	行田市本丸17-23	行田市(行田市郷土博物館)	平27・3・2	秩父鉄道行田市駅
3	上尾の摘田・畑作用具	521点	上尾市域で行われていた摘田と呼ばれる稲の直播栽培や、麦やサツマイモなどの畑作に使用された農耕用具の資料群。	上尾市本町3-1-1	上尾市	平28・3・2	J R高崎線上尾駅